

目標達成計画

作成日：平成 23年 1月 19日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	特別養護老人ホーム寿荘としての馴染みは近隣にあるものの同敷地内にあるGH恵の里の知名度は薄い。	GH恵の里を知っていただく事と認知症の人の理解をしていただく。	地域包括と連携し認知症の理解をしていただくため地域包括職員と恵の里職員が中心となって法人全体に劇団員を募り今年度中に認知症を正しく理解していただくための寸劇を実施する。	3ヶ月
2	6	ご利用者が自由に外に出られる環境にあり、4名の方が門外に出られる事がある。遠方に行かれる方も迷われることが何度かあり事故のリスクが高くなる。	事故を防ぐためにも更なる注意が必要である。	GPSの活用と地域において恵の里のご利用者として認識していただく事とGH恵の里を理解していただく事を目的にネーム入りのジャンパーを職員が着て一緒に行動する。	6ヶ月
3	27	認知症の進行、高齢化に伴い、より個々の心身状態、機能低下など把握が重要になっている。	全職員がセンター方式シートを記入することで気づきにつながり新たな課題の共有、実践につなげる。	一人ずつセンター方式シートを活用し全職員がそれぞれに記入し、まとめあげ検討しケアプランを作成していく。	9ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。